



これからの仙台 都市戦略会議

- ・2016年度せんだいリノベーションまちづくり概要説明
- ・2015年度せんだいリノベーションまちづくり成果発表
- ・各タスクフォース発表
 - ①不動産オーナーと家守 ②公共空間・公共施設活用とPPPエージェント
 - ③仙台ニューコンテンツ ④住宅地の空き家活用と循環型社会構築
- ・ディスカッション(清水義次・竹内昌義・馬場正尊・嶋田洋平)

震災から5年。

仙台は今、復興から新たな進化へのシフトチェンジの時期にきている。

国家戦略特区でもある仙台は、様々な実験が行われることが期待されている。この街でのトライアルが、その後の日本のモデルとなる可能性もある。

公共空間の新しい活用とデザイン手法の開発。

東北の環境をいかした日本型の循環都市モデルの具現化。

被災し建築制限のかかるエリアをどのような産業で復活するかのプログラム。

思考と行動の領域は多岐に渡っている。

この都市戦略会議は、それらをタスクフォース形式で検討し、実践につなげるためにつくられる。これからの仙台を動かすための、理論と行動を並行して走らせるドライバーのような役割を担う。

— 馬場正尊 —



総合プロデューサー

清水義次 (Yoshitsugu Shimizu)

都市・地域再生プロデューサー /
株式会社アフタヌーンソサエティ代表取締役 /
一般社団法人公民連携事業機構代表理事

1949年生まれ。東京大学工学部都市工学科卒業。
マーケティング・コンサルタント会社を経て、1992年株式会社アフタヌーンソサエティ設立。都市生活者の潜在意識の変化に根ざした建築のプロデュース、プロジェクトマネジメント、都市・地域再生プロデュースを行う。主なプロジェクトとして、北九州市小倉家守プロジェクト、岩手県紫波町オガールプロジェクトなど、民間のみならず公共の遊休不動産を活用しエリア価値を向上させるリノベーションまちづくり事業をプロデュースしている。

アドバイザー



竹内 昌義 / 建築家
みかんぐみ共同主宰
東北芸術工科大学教授



馬場 正尊 / 建築家
OpenA代表
東北芸術工科大学教授



嶋田 洋平 / 建築家
らいおん建築事務所代表
リノベリング代表

2016.4.21.Thur 18:30-20:30 (open18:00)

仙台市民活動サポートセンターB1市民活動シアター(仙台市青葉区一番町四丁目1-3)

定員130名 / 入場無料 / 当日先着順

主催:せんだいリノベーションまちづくり実行委員会準備室 後援:仙台市

お問合せ:せんだいリノベーションまちづくり実行委員会準備室事務局 (info@s-renovation.com)